

## 決算特別委員会記録（第2号）

平成16年9月16日 木曜日 午前10時00分開会

小 関 勝 助 委員長 藤 原 民 夫 副委員長

### 出席委員（18名）

1番 我 妻 昇 委員	2番 内 谷 重 治 委員
3番 大 道 寺 信 委員	4番 谷 口 栄 子 委員
5番 佐 々 木 謙 二 委員	6番 安 部 隆 委員
7番 町 田 義 昭 委員	9番 蒲 生 光 男 委員
10番 渋 谷 佐 輔 委員	11番 高 橋 孝 夫 委員
12番 小 関 勝 助 委員	13番 大 沼 久 委員
14番 鈴 木 小 市 委員	15番 藤 原 民 夫 委員
16番 鈴 木 武 次 委員	17番 蒲 生 吉 夫 委員
18番 佐 々 木 榮 七 委員	20番 鈴 木 新 助 委員

### 欠席委員（1名）

8番 鳥 谷 政 一 委員

### 傍聴者

19番 鳥 田 友 市 議員      21番 鈴 木 良 雄 議員

### 説明のため出席した者

目 黒 栄 樹 市 長	長谷部 宇 一 助 役
佐 藤 義 夫 収 入 役	総務課長兼選挙管理委員会事務局長
松 本 弘 財 政 課 長	佐 藤 仁 晃 企 画 調 整 課 長
梅 津 敏 昭 税 務 課 長	中 井 晃 一 市 民 課 長
小 泉 良 一 小 泉 良 一 市 民 課 長	宇津木 正 紀 福 祉 事 務 所 長
船 山 祐 子 健 康 課 長	手 塚 積 消 防 本 部 総 務 課 長
勝 見 健 一 会 計 課 長	大 滝 昌 利 教 育 長
飯 田 武 志 監 査 委 員	梅 津 和 士 農 林 課 長
平 英 一 管 理 課 長	浅 野 敏 明 建 設 課 長
那 須 宗 一 商 工 観 光 課 長	

+

青 木 修 次	水 道 事 業 所 長	平 進 介	文 化 生 涯 学 習 課 長
寺 島 吉 昭	置 賜 生 涯 学 習 プ ラ ザ	小 島 敬 二	図 書 館 長
堀 邦 夫	館 長 兼 中 央 公 民 館 長	平 正 行	市 民 文 化 会 館 長
遠 藤 正 明	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長	沼 澤 厚 子	監 査 委 員 事 務 局 長
鈴 木 一 則	農 業 委 員 会 事 務 局 長		
	勤 労 セ ン タ ー 所 長		

### 事務局職員出席者

井 上 和 良	議 会 事 務 局 長	児 玉 行 宏	補 佐
五十嵐 恵美子	主 任	塚 田 知 広	主 事

### 議事日程（第2号）

平成16年9月16日 木曜日 午前10時00分開会

認第1号 平成15年度長井市歳入歳出決算認定について

認第2号 平成15年度長井市水道事業会計決算認定について

+

+

### 本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

+

## 開 会

小関勝助委員長 おはようございます。

これより決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、8番、鳥谷政一委員1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、きょうは、場内暑くなっておりますので、上着の着脱はご自由にして結構です。

なお、鈴木国男消防主幹から、欠席のため手塚 積消防本部総務課長が出席しておりますので、ご報告申し上げます。

それでは、去る3日の本会議において本決算特別委員会に付託になりました認第1号、平成15年度長井市歳入歳出決算認定について、並びに認第2号、平成15年度長井市水道事業会計決算認定についての2件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付しております会議日程表のとおりとなっております。よろしく協力をお願いいたします。

審査に先立ち、各会計の決算の概要について当局より順次説明を求めます。

### 認第1号 平成15年度長井市歳入歳出決算認定について

小関勝助委員長 認第1号、平成15年度長井市歳入歳出決算認定について。

佐藤義夫収入役。

佐藤義夫収入役 おはようございます。

認第1号、平成15年度長井市歳入歳出決算認定について、私から一般会計の歳入歳出決算の款項別係数について、お手元の事項別明細書によりご説明を申し上げます。

なお、100円以下の金額につきましては、省

略させていただきたく、ご了承をお願い申し上げます。

歳入より申し上げますので、決算書の24ページをお開き願います。

1款市税の収入済額は、31億2,226万4,000円で、歳入総額に占める構成比率は25.4%であります。予算に対して5,209万7,000円、1.7%の増となり、前年度対比では3.1%、1億81万3,000円の減となりました。収納率は92.2%で、1.4ポイント下がりました。また、不納欠損額は366万5,000円で、前年度より160万円の減となりました。収入未済額は、2億6,233万3,000円で、前年度より21.3%、4,603万7,000円の増となりました。

1項市民税の収入済額は、11億8,954万5,000円で、税込総額の38.1%を占めております。予算対比では7,312万5,000円、6.6%の増となり、前年度対比でも109万3,000円、0.1%の増となりました。

1目の個人分につきましては、予算対比2.2%の減であり、前年度対比でも7.5%、7,024万2,000円の減となっております。

2目の法人分につきましては、予算対比39%、9,206万4,000円の増となり、前年度対比でも27.8%、7,133万6,000円の増となりました。

2項の固定資産税につきましては、収入済額15億1,679万2,000円で、税込総額の48.6%を占めております。予算対比では967万6,000円、0.6%の減となりました。前年度対比でも8,698万9,000円、5.4%の減となりました。

3項の軽自動車税の収入済額は、ほぼ予算どおりの5,471万2,000円となり、前年度対比では2.6%の増となっております。

次ページの4項、市たばこ税の収入済額は、1億8,745万5,000円で、税込総額の6.0%を占めております。予算対比では5.1%の減、前年度対比では334万5,000円、1.8%の増となっております。

5項の特別土地保有税の収入済額はございませんでした。これは地方税法の改正によるものであります。

6項の入湯税につきましては、収入済額20万6,000円で、前年度対比7,000円、3.8%の増となっております。

7項都市計画税の収入済額は、1億7,355万2,000円で、税込総額の5.6%を占めております。予算対比では136万8,000円、0.8%の減となり、前年度対比でも1,106万円、6.0%の減となりました。

次に、2款地方譲与税の収入済額は、1億9,222万5,000円で、予算対比では0.6%の増となり、前年度対比では6.1%の増となっております。

1項の自動車重量譲与税は、収入済額1億4,310万5,000円で、前年度対比では3,181万円、28.6%の増となりました。

2項の地方道路譲与税は、収入済額4,912万円で、予算対比1.8%の減、前年度対比でも2,074万8,000円、29.7%の減となっております。

3款利子割交付金につきましては、収入済額2,540万7,000円で、予算対比15.5%の増となりましたが、前年度対比では29.2%の減となっております。

次に、4款地方消費税交付金は、収入済額3億1,695万4,000円で、予算対比1%の減ございましたが、前年度対比では2,284万1,000円、7.8%の増となっております。

5款自動車取得税交付金につきましては、収入済額8,447万1,000円で、予算対比352万9,000円、4.0%の減、前年度対比では70万3,000円、0.8%の増となりました。

6款の地方特例交付金の収入済額は、1億571万6,000円で予算と同額であります。前年度対比では741万円、6.6%の減となりました。

次ページの7款地方交付税の収入済額につきましては、40億2,292万5,000円で、歳入総額に

占める構成比率は32.8%であります。予算対比2.6%の増、前年度対比では2億4,977万1,000円、5.8%の減となりました。

8款の交通安全対策特別交付金の収入済額は、591万2,000円で、予算対比7.5%の増、前年度対比でも11.4%の増となっております。

9款分担金及び負担金は、収入済額9,814万3,000円で、予算対比48万7,000円、0.5%の減となり、前年度対比でも1,948万7,000円、16.6%の減となっております。

次に、10款の使用料及び手数料につきましては、収入済額1億7,183万2,000円で、予算対比0.3%の減となりました。前年度対比でも130万4,000円、0.8%の減となっております。これは主に1項2目の民生使用料と、次ページ、2項1目の総務手数料などの減少によるものであります。

次に、31ページをお開き願います。11款の国庫支出金につきましては、収入済額6億5,023万3,000円で、予算対比4,959万4,000円、7.1%の減となり、また前年度対比でも69万1,000円、0.1%の減となりました。

1項の国庫負担金につきましては、収入済額5億3,903万1,000円で、予算対比1,731万2,000円、3.1%の減となり、前年度対比では3,700万2,000円、7.4%の増となりました。

2項の国庫補助金の収入済額は、7,312万9,000円で、予算対比3,311万3,000円、31.2%の減となりました。また、前年度対比でも4,974万円、40.5%の減となりました。これは主に1目民生費国庫補助金で810万4,000円、5目消防費国庫補助金で686万1,000円の増となりましたが、4目の土木費国庫補助金の道路橋梁費補助金へ次年度に予算を繰り越したことと、昨年度終了の北台幸町の街路事業費臨時交付金分が減少したことによるものであります。

次に33ページ、3項の委託金の収入済額は、3,807万2,000円で、予算対比では83万1,000円、

2.2%の増、前年度対比では1,204万5,000円、46.3%の増となりました。これは、主に衆議院議員総選挙に伴う選挙費委託金の増加によるものであります。

次に35ページをお開き願います。12款の県支出金は、収入済額4億1,898万3,000円で、予算対比2,299万1,000円、5.2%の減となりました。前年度対比では3,022万9,000円、6.7%の減であります。

前年度との比較を項ごとに見てみますと、1項の県負担金では、1目1節の保険基盤安定負担金や同目2節の児童福祉費負担金の増額から12.1%、926万3,000円の増となっております。

2項の県補助金では、1目にあります山形県緊急地域雇用創出特別基金事業費補助金や、37ページ4目の農林水産業費県補助金の減少及び3項への科目がえなどから、4,899万1,000円、14.7%の減となっております。

40ページ、3項の県委託金では、2項からの科目がえや委託業務の増加などによりまして23.9%、949万8,000円の増となっております。

次に、43ページの13款財産収入について申し上げます。収入済額は2,404万3,000円で、収入率は87.3%であります。前年度対比255万7,000円、9.6%の減となりましたが、これは主に1項1目の財産貸付収入と2目利子及び配当金の減によるものであります。

次に、14款の寄附金の収入済額は、791万9,000円であります。心のまちづくり基金や地域福祉基金へのご寄附のほか、東京芸大サマーコンサート事業寄附金、平野小学校敷地整備寄附金などがありました。

次に、45ページの15款繰入金の収入済額は、5億6,323万7,000円で、予算とほぼ同額であります。前年度対比では財政調整基金や減債基金などからの繰り入れを行い、4億744万7,000円、261.5%の増となりました。

16款の繰越金につきましては、収入済額2億

2,487万1,000円で、予算対比5,560万5,000円、32.9%の増となりました。前年度対比では、4億2,428万6,000円、65.4%の減となっております。

次に、17款の諸収入につきましては、収入済額3億3,856万円で、予算対比8,023万6,000円、31.1%の増となりました。前年度対比でも9,142万2,000円、37.0%の増となっております。これは47ページの4項1目3節の雑入が増加したためであります。特に置賜広域病院組合からの前年度精算金の返還やコミュニティー助成事業分を反映したものであります。

次に50ページ、18款の市債について申し上げます。収入済額は18億9,200万円で、予算対比2.9%の減となりました。歳入に占める構成比率は、前年より3.8ポイント上がり、15.4%であります。前年度対比では4億9,760万円、35.7%の増となりました。その要因は、臨時財政対策債7億1,580万円を発行したことにあります。

以上から、歳入合計は、122億6,569万9,000円で、予算現額に対し1億5,426万3,000円、1.3%の増となり、また前年度対比では1億7,624万円、1.5%の増となりました。

次に、歳出について申し上げますので、52ページをお開き願います。

1款の議会費は、支出済額1億9,036万8,000円で、予算執行率は98.4%、歳出総額に占める構成比率は1.6%であります。また、前年度対比では5.5%の減となりました。

54ページをお開き願います。2款総務費の支出済額は、15億655万9,000円で、予算執行率は97.5%であります。歳出総額に占める構成比率は12.7%で、前年度対比では2億2,021万2,000円、12.8%の減となりました。

1項の総務管理費の支出済額は、10億9,966万2,000円で、予算執行率は97.3%となり、前年度対比では2億5,028万8,000円、18.5%の減

+

となりました。

1目の一般管理費の支出済額は、6億3,098万2,000円で、前年度対比6.4%、4,317万8,000円の減となっておりますが、主に人件費の減少によるものであります。

56ページ、2目広報費の支出済額は525万円で、前年度対比377万8,000円、41.8%の減となりましたが、これは主に印刷製本費の減少によるものであります。

57ページ、3目財政管理費の支出済額は、6,527万4,000円で、予算執行率は98.5%となりました。前年度対比では79.3%、2億4,986万9,000円の減となりました。これは25節の積立金の減少によるものであります。

次に、59ページの7目企画費につきましては、支出済額6,358万円で、前年度対比872万円、12.1%の減となっております。これはコミュニティーセンター建設助成金としての19節で増加しましたが、前年度事業のあやめ公園駅建設事業や市営バス購入、及び車庫工事分で減少したことによるものであります。

61ページをお開き願います。9目の行政事務改善推進費につきましては、支出済額1億1,064万円となりました。予算執行率は98.1%であります。前年度対比2,354万3,000円、27.0%の増となりました。特に13節の委託料、18節の備品購入費で増加となりました。

63ページの12目長井ダム環境整備推進費の支出済額は、2,753万3,000円で、予算執行率は90.8%であります。前年度と比べ、新たに17節公有財産購入費で、道照寺平スキー場用地を購入しております。

次に65ページをお開き願います。2項の徴税費について申し上げます。支出済額は2億1,011万8,000円で、予算執行率は97.6%であります。また、前年度対比では417万3,000円、2.0%の増となりましたが、これは1目23節で市税等還付金が増加したためであります。

3項の戸籍住民基本台帳費につきましては、支出済額1億198万8,000円となりました。予算執行率は99.1%であります。前年度対比では335万9,000円、3.4%の増となっております。

次に4項の選挙費であります。支出済額5,866万2,000円で、予算執行率は98.5%となりました。前年度対比では2,634万8,000円、81.5%の増となりましたが、これは次ページの3目、4目の各選挙があったことによるものであります。

次に、69ページをお開き願います。5項の統計調査費は、支出済額1,345万5,000円で、予算執行率は99.3%となりました。

次に6項の監査委員費の支出済額は、2,267万2,000円で、98.8%の予算執行率となりました。

次に、71ページの3款民生費について申し上げます。支出済額は26億7,074万6,000円で、予算執行率は98.3%となりました。歳出総額に占める構成比率は22.5%で、前年度より2.6ポイント増加しております。金額では3億847万2,000円、13.1%の増となりました。これは主に1項1目28節で、国保特別会計の繰り出し、次ページ、2目17節で、せせらぎの家用地の購入、及び75ページ上段に記載の3目28節で公共用地取得事業特別会計への繰り出しなどによるものであります。

次に、81ページの4款衛生費に入らせていただきます。4款衛生費の支出済額は、9億6,594万1,000円で、予算執行率は99.3%となりました。歳出総額に占める構成比率は8.1%であります。前年度対比では4,800万7,000円、4.7%の減となりました。

1項の保健衛生費は、支出済額3億3,175万3,000円で、予算執行率は99.1%となりました。前年度対比では2.4%、812万2,000円の減となりました。

減少した主な目とその額を拾ってみますと、

82ページ、3目環境衛生費において、委託料や水道事業会計繰出金の減少などから、1,800万5,000円、5目老人保健事業費において、健康審査委託料の減少から219万3,000円などがございます。

85ページに新たに9目環境まちづくり推進費を設け、523万9,000円を支出したところでございます。

次に86ページの2項清掃費につきましては、支出済額3億1,392万5,000円で、予算執行率は98.8%であります。前年度対比では3,239万7,000円、9.4%の減となりました。これは、1目8節の集団回収事業協力謝礼の減少や、2目19節の置広分担金の減少によるものであります。

3項の病院費は、支出済額3億2,026万2,000円で、予算執行率は100%であります。前年度対比では748万7,000円、2.3%の減となりましたが、これは置賜広域病院組合負担金の減少によるものであります。

次に88ページ、5款労働費に入らせていただきます。支出済額は3億4,576万5,000円で、予算執行率は99.6%となりました。歳出総額に占める構成比率は2.9%であります。前年度対比では2億2,564万5,000円、187.9%の増となりました。これは1目労働諸費の17節公有財産購入費で、雇用促進長井南宿舍駐車場用地を購入し、また、2目の勤労センター費の15節工事請負費で、市民体育館の外壁及び屋根改修工事などを実施したことによるものであります。

次に、91ページをお開き願います。6款農林水産業費の支出済額は、6億4,325万5,000円で、予算執行率は96.2%になりました。歳出総額に占める構成比率は5.5%であります。前年度対比では4,051万6,000円、5.9%の減となっております。

1項農業費は、支出済額5億7,674万6,000円で、予算執行率は96%であります。前年度対比では9.6%、6,120万8,000円の減となっております。

ます。

2目の農業総務費は、支出済額3億3,152万6,000円で、予算執行率は99.7%であります。前年度対比では、人件費関係が増額しましたが、農業集落排水事業特別会計への繰出金の減少などにより426万7,000円、1.3%の減となりました。

93ページの4目水田農業対策費の支出済額は2,245万6,000円で、予算執行率は83.5%であります。5目の農業振興費は、支出済額4,608万円で、予算執行率は88.9%であります。前年度との比較では、1,215万円の減となりました。これは、主に19節にあります土地利用型農業活性化対策推進事業補助金や、生産振興総合対策事業費補助金の減少によるものであります。

95ページをお開き願います。7目農地費の支出済額は5,227万5,000円で、予算執行率は96.6%であります。前年度対比では、県営事業負担金及びその関連経費の減少により、3,580万8,000円、40.7%の減となりました。

次に、98ページの14目有機物再資源化対策事業費の支出済額は3,579万3,000円で、予算執行率は89.1%であります。前年度に比べ928万9,000円、35.0%の増となりましたが、これは次ページ上段の17節でコンポストセンター進入路用地を購入したことによるものであります。

次に、2項林業費の支出済額は6,650万8,000円で、予算執行率は97.5%となりました。前年度対比では45.2%の増となりましたが、これは主に次ページ、2目林業振興費の17節において、古代の丘整備事業用地を購入したことによるものであります。

以上で6款を終了させていただき、101ページの7款に入らせていただきます。7款商工費の支出済額は4億2,934万4,000円で、予算執行率は98.6%となりました。歳出総額に占める構成比率は3.6%であります。前年度対比では34.3%、1億957万5,000円の増となりました。

+

これは、主に1項2目商工振興費において、緊急地域雇用創出特別基金事業費関係の事業委託料や地場産業振興センター建設費補助金で減少となりましたが、3目の観光費では、草岡の桜駐車場用地、4目企業振興費では、北工業団地産業道路用地を土地開発公社から購入したために、7款全体では増加となったものであります。

次に、106ページをお開き願います。8款土木費につきましても、支出済額16億5,098万7,000円で、予算執行率は95.3%になりました。歳出総額の占める構成比率は13.9%であります。前年度対比では6.0%、9,336万9,000円の増となりました。

2項の道路橋りょう費は、支出済額5億9,442万6,000円で、予算執行率は90.5%となりました。前年度対比では6.9%、3,831万8,000円の増となっております。

2目の道路橋りょう維持費では、道路の除排雪関係で、次ページ14節の使用料及び賃借料が22.7%、1,535万円ほど前年度より増加しております。また、15節の工事請負費は、1,155万円減少しておりますが、19節の負担金補助及び交付金は、県営事業負担金の増加などから、4,176万2,000円の増となりました。

3目の道路新設改良費では、15節工事請負費が前年度より2,760万円ほど増加いたしました。13節の委託料、17節公有財産購入費、22節の補償補填及び賠償金は減少しております。その結果、3目は前年度より659万8,000円、3.5%の増となりました。

次に、109ページ、3項の河川費につきましても、支出済額7,748万2,000円で、予算執行率は90.4%となりました。前年度対比では2,162万3,000円、38.7%の増となっております。これは2目水のまちづくり推進事業費の工事関係費用が増加したものであります。

次に、4項の都市計画費の支出済額は、9億4,100万7,000円で、予算執行率は99.3%となり

ました。前年度対比では5.9%、5,204万5,000円の増となっております。前年度と比較してみますと、街路事業費の北台幸町線、道路改良工事分が減少しまして、2目公共下水道費の繰出金が1億8,510万円増加しております。

5項の住宅費は、支出済額1,686万5,000円で、前年度対比では53.0%、1,902万7,000円の減となりました。これは修繕料の減少や用地購入がなかったことなどから減少したものであります。

次に113ページの9款に入らせていただきます。9款消防費の支出済額は6億2,001万で、予算執行率は99.5%となりました。歳出総額に占める構成比率は5.2%であります。前年度対比では3.7%、2,218万7,000円の増となっております。

1目の常備消防費の支出済額は5億3,239万3,000円で、前年度対比では721万8,000円、1.4%の増であります。

2目の非常備消防費の支出済額は4,267万円1,000円で、団員への報酬、出勤の費用弁償、退職報償費負担金、分団運営交付金などが主な支出であります。

次ページ、3目消防施設費の支出済額は4,222万2,000円で、前年度対比1,403万8,000円、49.8%の増となりました。これは15節の工事請負費とその関連で、22節の補償費が増加したものであります。また、今年度も18節備品購入費で消防自動車ポンプを購入しております。

次に116ページをお開き願います。10款教育費の支出済額は10億32万3,000円で、予算執行率は97.2%となりました。歳出総額に占める構成比率は8.4%であります。前年度対比では5億92万7,000円、33.4%の減となりました。

1項2目事務局費の支出済額は1億760万9,000円で、予算執行率は97.1%となりました。前年度対比では1,323万8,000円、14.0%の増となりました。

19節において、小中学校各種大会出場費補助

金や私立幼稚園就園奨励費補助金などが増加しております。また22節では、長井小学校プール監視員の事故の和解金を支出しております。

118ページ、3目の学校教育研修所費は、新たに目を設けたものでありまして、教職員研修の講師謝金や副読本の印刷製本費などを支出しております。

2項の小学校費は、支出済額1億5,573万5,000円で、予算執行率は96.6%となりました。前年度対比では1,820万6,000円、10.5%の減であります。

1目の学校管理費では、全体的に経費の縮減を図りながら、15節の工事請負費において致芳小下水道の切りかえ工事、豊田小プール改修工事などを実施しております。

120ページの3項中学校費の支出済額は1億606万5,000円で、予算執行率は96.7%となりました。前年度対比では4億9,647万5,000円、82.4%の減となっておりますが、これは前年度に1目の学校管理費で土地開発公社から南中用地の購入があったことによるものであります。また、前年度に続き、スクールバス1台を購入させていただきました

次に123ページをお開き願います。4項の社会教育費につきましては、社会教育費につきましては、支出済額4億1,591万9,000円で、予算執行率は98.2%になりました。前年度対比では7.0%の減となっております。

1目の社会教育総務費では、主に人件費関係の減少から、前年度より1,488万4,000円の減となっております。

次ページ、3目公民館費では、15節の工事請負費の減少などから、前年度より595万4,000円の減となりました。

次に127ページをお開き願います。5目芸術文化費の支出済額は3,239万5,000円で、前年度より2,471万4,000円、321.8%の大幅な増となりました。これは旧西置賜郡役所の改修工事の

実施や第18回国民文化祭長井市実行委員会への負担金支出によるものであります。

6目市民文化会館費は、支出済額5,625万8,000円で、前年度対比2,709万8,000円、92.9%の増となりました。これは主に自主事業委託料の増額や、次ページ15節において、舞台調光装置設備改修工事を実施したことによるものであります。

次に、7目の置賜生涯学習プラザ費につきましては、支出済額3,448万円で、前年度対比5,879万4,000円、63.0%の減となりましたが、これは前年度において土地開発公社から用地の購入をしたためであります。

次に、131ページをお開き願います。5項保健体育費の支出済額は2億1,174万9,000円で、予算執行率は96.1%となりました。前年度対比では16.9%、3,057万円の増となりましたが、これは133ページの2目体育施設費において、道照寺平スキー場の再開に伴う諸経費を支出したことによるものであります。また、17節において、市民豊田体育館を雇用能力開発機構から購入いたしました。

3目の学校給食費は、支出済額1億5,590万9,000円で、予算執行率は96.1%となりました。18節で調理用備品を購入しております。

次に、136ページをお開き願います。11款の災害復旧費の支出済額はございませんでした。

次に、137ページをお開き願います。12款公債費の支出済額は18億4,407万8,000円で、予算執行率は99.9%となりました。歳出総額に占める構成比率は15.6%であります。前年度対比では6,528万5,000円、3.7%の増となりました。

最後に13款予備費でございますが、予算から27万1,000円を充用し、不用額は172万8,000円となりました。

以上から、歳出合計は118億6,738万2,000円で、予算執行率は98.0%となったところでございます。前年度対比の伸び率はゼロパーセント、

+

金額では279万4,000円の増加となっております。歳入合計から歳出合計を差し引いた3億9,831万7,656円が残額となりました。

また、実質収支額は、翌年度に繰り越すべき財源の6,000円を差し引いた3億9,831万1,656円となって、決算を終了したところでございます。

また、単年度収支額は1億7,353万3,157円のプラスとなりました。

以上が、平成15年度一般会計歳入歳出決算の件数等の概要でございます。細部につきましては、ご質問により担当課長の方からご説明を申し上げますので、よろしくご審査くださいますようお願いを申し上げます。ありがとうございました。

小関勝助委員長 次に、認第1号の平成15年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算ならびに平成15年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計歳入歳出決算の2件について。

小泉良一市民課長。

小泉良一市民課長 おはようございます。

私から、平成15年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明を申し上げます。

それでは、決算書の6ページをごらんいただきたいと存じます。歳入合計でございますが、収入済額は23億1,907万931円で、調定額に対する収入率は92.3%でございます。

次ページをお開き願いたいと存じます。歳出合計でございますが、支出済額は22億94万5,504円で、前年度より2億3,103万5,381円増額となっております。予算現額に対する執行率は91.2%でございます。歳入歳出差し引き残額1億1,812万5,427円は、平成16年度に繰り越しをいたしたところでございます。

それでは、事項別明細によりましてご説明を申し上げますので、140ページをごらんいただきたいと存じます。

歳入でございますが、1款国民健康保険税は、調定額9億2,279万5,448円に対し、収入済額は7億2,886万8,353円で、歳入総額の31.4%を占め、前年度比4,576万1,818円、5.9%の減となっております。調定額に対する収入率は79%で、前年度よりも1.6%低下をいたしました。また、医療給付費分現年課税分では、収納率が92.4%で、前年度に比べ0.38%向上しましたが、収入済額は課税計算の変更があり10.4%、5億3,553万1,710円となりました。不納欠損額は111件で923万3,223円、収入未済額は1億8,471万1,172円で、対前年度比3.6%の増となっております。このことは、長引く不況により所得の落ち込みが大きく、国保税を納められない状況が継続していると考えております。

2款使用料及び手数料は、調定額、収入済額とも41万4,750円で、国保税の督促手数料でございます。

次ページをお開き願いたいと存じます。3款国庫支出金は、調定額、支出済額とも7億3,039万1,449円で、歳入総額の31.5%を占めております。内訳は、1項2目療養給付費等負担金5億5,358万3,140円で、若人の療養給付費、老人保健医療費拠出金などの負担金として、おおむね4割を国から交付を受けております。

3目の高額医療費共同事業負担金は1,065万3,618円で、70万円を超える高額医療費について山形県全体の共同事業として対応する新しい制度でございます。高額医療費共同事業拠出金の4分の1を負担し、県支出金と同額でございます。

2項1目財政調整交付金は1億6,585万7,000円で、前年度に比べ2,681万9,000円、16.1%の増でございます。市町村の財政力の不均衡を調整するために交付をいただいたものでございます。

4款療養給付費交付金は4億4,425万7,000円で、歳入総額の19.2%を占めております。内訳